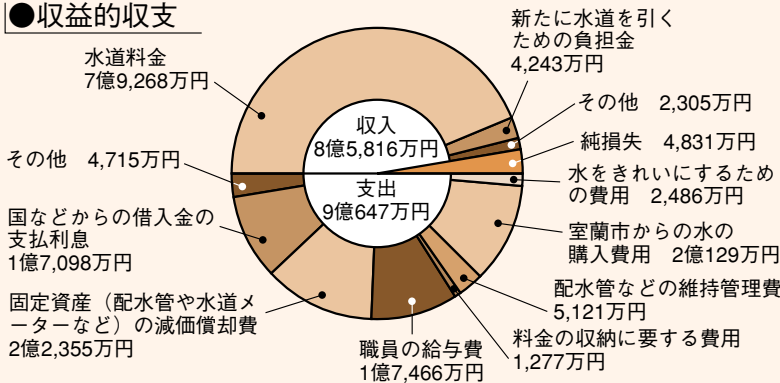


表1 平成12年度水道事業会計収支決算

●収益的収支



●資本的収支

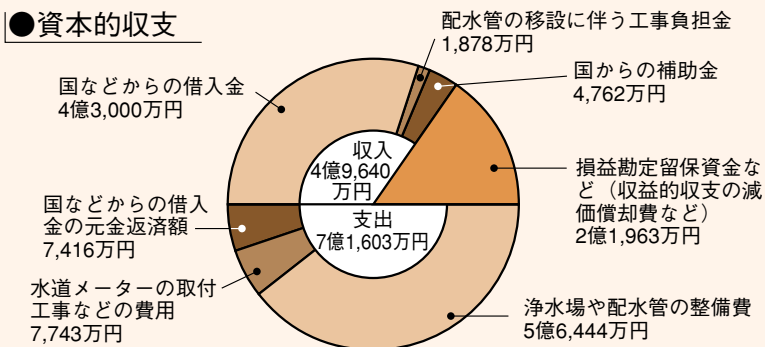


表4 平成12年度水道施設整備の状況

単位：万円

区分	工事内容	事業費
送配水管新設工事	配水管(水道管)が整備されていない公道内に配水管を布設したのをはじめ、水圧低下などの解消を図る工事を行いました。また、幹線となる配水管を布設し、水道水の安定供給を図るための工事を行いました。	8,171
送配水管改良工事	赤水発生の解消や地震などの災害に強い水道施設の整備を図るため、老朽化した配水管の改良(更新)工事を行いました。特に石綿セメント管については、ダクタイル鋳鉄管に管種を改良する工事を行いました。	37,790
送配水管移設工事	道道や市道の拡幅工事などに伴い、支障となる配水管の移設工事を行いました。	10,483
その他の工事	浄水施設のうち、老朽化した薬品注入設備やろ過砂取り替えなどの工事を行いました。また、千歳配水池へ受水するための電動制水弁の取替工事を行いました。	1,089
水道メーター取替工事	計量法で定められている水道メーターの取り替え(8年ごと)の工事を行いました。	2,848

表5 財産の状況(貸借対照表) 単位：万円

区分	金額	区分	金額
固定資産(配水管や水道メーターなど)	724,811	流動負債(預り金など)	3,232
流動資産(現金など)	26,304	資本金(企業債など)	591,249
		剰余金(工事負担金や積立金など)	156,634
資産合計	751,115	負債・資本合計	751,115

表3 平成12年度末長期借入金残高 単位：万円

借入先	借入元金	借入金利息	合計
政府資金	307,042	137,596	444,638
公営企業金融公庫	179,415	70,172	249,587
合計	486,457	207,768	694,225

水道料金の改定にご理解を

7月から水道料金を値上げします

市は、水道事業の健全な経営と安定した水の供給を維持するため、7月1日から水道料金を平均15.58%値上げさせていただきます。

今後とも、市民のみなさんの信頼にこたえるため、経営の効率化やサービスの向上に努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。

水道料金に関するお問い合わせ
水道部業務課 (☎85501)



▲配水管改良工事

そこで、企業債として国などからお金を借り入れ、長い年月をかけて水道料金の中から返済しています。平成12年度末現在で借入元金の残

これからの事業には多額のお金が必要になりますが、その財源は主にみなさんに納めていただく水道料金です。今後ともこの限られた財源の中で、より大きな効果が得られるよう努めます。

平成13年度以降についても施設整備計画に基づき、幹線配水管や給水区のブロック化などの整備、新配水池の建設などの整備を実施する予定です。

水道施設を維持するために

借入金状況

安定した水の供給を維持するためには、浄水場や配水管などの水道施設を常に整備していかねばなりません。この整備には、多額の資金が必要になり、手持ちの資金では賄うことができません。

安定した水の供給に努めます

これからの水道事業

水道は、日常生活を営むうえで欠かせないので、市民共有の大切な財産です。日ごろからみなさんに安全で良質な水道水を安定して送り続けること

立方が増加しました。昨年の1日の使用水量を1人当たりに換算すると約240リットル、1リットルの牛乳パックにしてなんと240本もの水を使用したこととなります。

高は、48億6千457万円(表3)となっています。これを給水人口1人当たり換算すると8万9千426円になります。